

第4章 ウェブ補論 日本銀行の金融政策変更について

平口良司・稲葉大

本書第4章 p.122(政策金利の項)の5行目において、以下のような記述があります。

日銀は通常、短期金利の1つ、無担保コール翌日物金利を政策金利としています。ただ近年日銀は政策金利を超過準備預金金利など別の金利に設定しています。

確かに2024年2月まで日銀は、準備預金(日銀当座預金)のうち超過準備の一部(政策金利残高)にかかる金利を政策金利とし、その値をマイナスに設定していました。しかしながら同年3月、日銀はこのマイナス金利政策を解除し、政策金利をコールレートの一つ、無担保コール翌日物金利に変更しました。日銀は同時に、本書 p.125 にて説明したイールドカーブコントロール(長短金利操作付き量的質的金融緩和, YCC)の政策も撤廃し、長期金利に誘導目標を設定することをやめました。2024年9月現在、日銀は政策金利を0.25%程度に誘導しています。下の表は、最近約25年間の金融政策の変遷を表にしたものです。

表 日本銀行の金融政策の変遷

年	総裁名	政策名称	政策概要
1999年2月	速水優	ゼロ金利政策	政策金利(コールレート)をほぼ0%に
2001年3月	速水優	量的緩和政策	金融政策の(操作)目標をコールレートから日銀当座預金残高に変更
2006年3月	福井俊彦	(該当名称なし)	量的緩和政策解除。金融政策目標が再びコールレートに
2006年7月	福井俊彦	(該当名称なし)	ゼロ金利政策解除
2010年10月	白川方明	包括的金融緩和政策	ゼロ金利政策復活。国債買い入れ。
2013年4月	黒田東彦	量的・質的金融緩和	金融政策の目標をマネタリーベースに。マネタリーベース及び国債保有額を2年で倍にすることを決定
2016年1月	黒田東彦	マイナス金利政策	超過準備にかかる金利を政策金利(短期)とし、これをマイナスに
2016年9月	黒田東彦	長短金利操作付き量的・質的金融緩和(YCC)	マイナス金利に加え、長期金利(10年物国債金利)を0%程度に誘導
2024年3月	植田和男	(該当名称なし)	政策金利をコールレートに。マイナス金利政策・YCC 撤廃。

出典 日本銀行ホームページ(日本銀行の紹介)より著者作成

参考資料

日本銀行(2024a)「金融政策の枠組みの見直しについて」

https://www.boj.or.jp/mopo/mpmdeci/mpr_2024/k240319a.pdf

日本銀行(2024b)「(参考) 2024年7月金融政策決定会合での決定内容」

https://www.boj.or.jp/mopo/mpmdeci/mpr_2024/k240731b.pdf

日本銀行(2024c)「当面の金融政策運営について」

https://www.boj.or.jp/mopo/mpmdeci/mpr_2024/k240920a.pdf

表の出典

日本銀行ホームページ「日本銀行の紹介」

<https://www.boj.or.jp/about/education/index.htm>

(作成日 2024/10/24)